

1枚の小さなチップで 大型機と同等の検査^{*}が可能。

^{*}検体前処理から測定までの流れ



高精度

μTAS技術による
高精度測定を実現

微量

必要検体量 4-9.5μL (項目により異なる)
指先からの採血で測定が可能

簡単

大きいアイコンでシンプル操作
煩雑な試薬の補充、廃液処理は不要

HORIBA
Medical

全血1滴で 糖尿病や感染症の診断サポートに



遠心方式血液分析装置 Yumizen M100 Banalyst

販売名: 遠心方式血液分析装置 Yumizen M100 Banalyst
製造販売届出番号: 26B3X00002010001
一般医療機器 (クラスI)、特定保守管理医療機器

■ 主な仕様

販売名	遠心方式血液分析装置 Yumizen M100 Banalyst
測定項目	HbA1c、CRP、hsCRP、CysC
測定波長	635 ± 5nm (LEDピーク波長)
反応温度	37.0 ± 1.0℃
検体架設数	1検体/1測定
寸法本体	約240×388×212 mm [W×D×H]
重量	8 kg
保護形式	クラスI機器
電源	単相AC100V、50/60Hz
消費電力	220VA
入力	タッチパネル (抵抗膜式)
出力	USBメモリ、RS232C、内蔵プリンタ
メモリ	測定結果: 1,000件、QC測定: 1,000件

■ 製品一覧

統一商品コード	品名
829003107	Yumizen M100 Banalyst

■ 別途販売品

統一商品コード	品名	包装単位	保管方法
829003145	バナリスト HbA1c	25テスト	2~8℃ (要冷蔵)
829003138	バナリスト HbA1c	50テスト	2~8℃ (要冷蔵)
829003152	バナリスト CRP	50テスト	2~8℃ (要冷蔵)
829003169	バナリスト hsCRP	10テスト	2~8℃ (要冷蔵)
829003121	バナリスト CysC	10テスト	2~8℃ (要冷蔵)
829003282	エアフィルタ	5枚	室温
829003299	プリンタ用紙	1ロール	室温

^{*}hsCRP (high sensitive CRP、高感度CRP)

^{*}CysC (Cystatin C、シスタチンC)

■ 体外診断用医薬品 (測定チップ)

	バナリスト HbA1c	バナリスト CRP	バナリスト hsCRP	バナリスト CysC
製造販売届出番号 (CysCは認証番号)	26E1X80004810002	26E1X80004830006	26E1X80004830007	226AFAMX00061000
測定項目	HbA1c	CRP	hsCRP	CysC
測定原理	ラテックス凝集免疫比濁法	ラテックス凝集免疫比濁法	ラテックス凝集免疫比濁法	ラテックス凝集免疫比濁法
測定対象	全血	全血・血清・血漿	全血・血清・血漿	全血・血漿
必要検体量	約4μL	約4.4μL	約9.5μL	約6μL
測定時間	約7分40秒/回	約7分40秒/回	約7分40秒/回	約3分0秒/回
測定範囲	3.3~12.6%	0.1~20mg/dL	0.01~4.00mg/dL	0.20~8.00mg/L

院内検査の運用改善をしませんか?

電子カルテ連携ソフト GATELINK

最大10台の検体検査装置と接続可能。
自動で測定結果を電子カルテへ送信します。

ID入力が不要に

- 入力ミスが削減されます。
- 作業時間が短縮されます。



IMS HORIBAグループでは、品質ISO9001・環境ISO14001・労働安全衛生ISO45001を統合したマネジメントシステム (IMS) を運用しています。さらに事業継続マネジメントISO22301 (工場製作所医用事業、工場エスケープ取得) を加え、有事の際にも安定した製品・サービスを提供できるシステムに進化しました。

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。

- このカタログの記載内容については、改良のために仕様・外観等、予告なく変更することがあります。● このカタログの製品詳細については別途ご確認ください。
- このカタログと実際の製品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。● このカタログに記載されている内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- このカタログに記載されている製品は日本国内仕様です。海外仕様については別途ご確認ください。● このカタログで使用されている製品画面は、はめ込み合成です。
- このカタログに記載されている各社の社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。

株式会社堀場製作所

〒601-8510 京都市南区吉祥院宮の東町2番地 075-313-8121
http://www.horiba.co.jp

医用事業本部 営業部 TEL 075-313-5736 FAX 075-315-9525

北海道 011-207-1800 〒060-0051 札幌市中央区南一条東一丁目3番地 (パークイースト札幌6F)
東北 022-776-8251 〒981-3133 仙台市泉区泉中央四丁目21番地8号
東京 03-6206-4719 〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町二丁目6番 (神田淡路町二丁目ビル)
横浜 045-478-7017 〒222-0033 横浜市港北区新横浜二丁目3番19号 (新横浜ミネタビル1F)
名古屋 052-936-5781 〒461-0004 名古屋市中区東三丁目15番31号 (千種第2ビル6F)
大阪 06-6390-8011 〒532-0011 大阪市淀川区西中島七丁目4番17号 (新大阪上野東洋ビル4F)
四国 087-867-4800 〒760-0078 香川県高松市今里町9番9号
広島 082-288-4433 〒735-0005 広島県安芸郡府中町宮の町二丁目5番27号 (古田ビル1F)
九州 092-292-3593 〒812-0025 福岡市博多区店屋町8番30号 (博多フコク生命ビル1F)

カタログNo. HRA-1791C

この印刷物は、E3PAのシルバークロムを基準に適合し地球環境負荷に配慮した印刷方法にて作成されています。
E3PA:環境保護印刷推進協議会

Printed in Japan 2103SK23

技術的なお問合せ・保守・点検・修理のご用命は

テクニカルコールセンター

フリーダイヤル **0120-889-742**

受付時間/9:00~17:30(祝祭日を除く月曜日~金曜日)

※携帯電話・PHSからでもご利用可能です。

※一部のIP電話からご利用できない場合がございます。

前処理

から

試薬
反応

そして

測定

まで

4ステップの
簡単操作



Step 1
採血



Step 2
測定チップに
セット



Step 4
測定

Step 3
装置にセット



μTAS※技術に基づく高精度測定

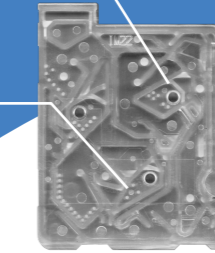
※μTAS(マイクロタス):Micro Total Analysis Systemの略

μTASチップに集積された技術

- 血球/血漿分離、サンプル計量
- 液状試薬の保持、反応
- 微小サンプルの高精度光学測定

全血をそのまま使用

病院検査室で
使われる試薬を
チップ内に保持



測定チップ

チップの向きを変える

光学測定



回転により検体・試薬を移動

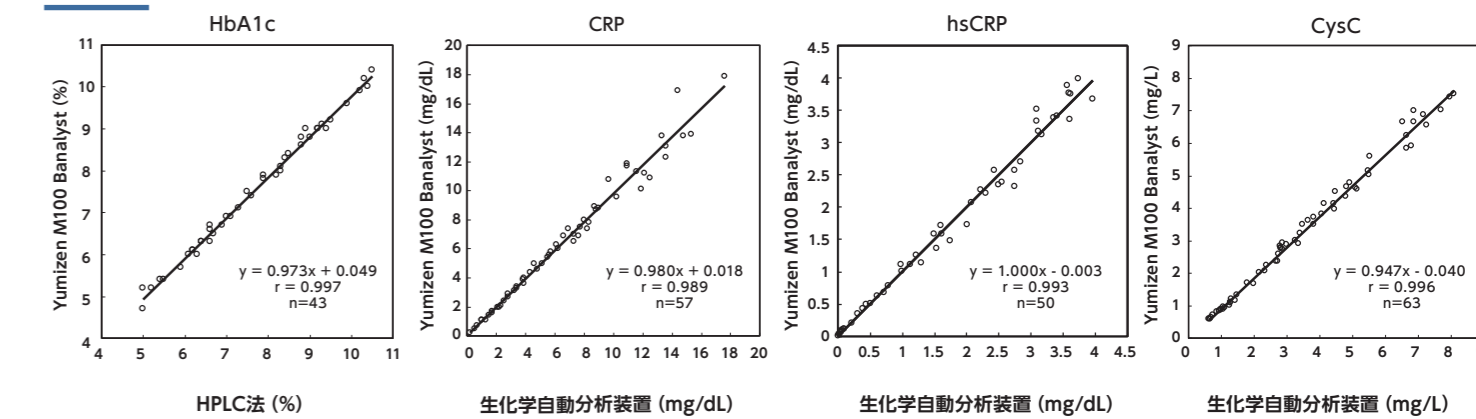
- 血球と血漿を遠心分離
- 試薬反応を促進

装置内部

同時再現性

項目(単位)	HbA1c (%) N=10		CRP (mg/dL) N=7		hsCRP (mg/dL) N=7		CysC (mg/L) N=7	
	検体 全血 Low	全血 High	CRP管理検体 Low	CRP管理検体 High	hsCRP管理検体 Low	hsCRP管理検体 High	CysC管理検体 Low	CysC管理検体 High
平均値	5.1	9.4	1.1	4.5	0.32	1.30	0.82	4.86
SD	0.05	0.09	0.05	0.11	0.011	0.020	0.010	0.076
CV	0.9%	1.0%	4.3%	2.5%	3.5%	1.5%	1.2%	1.6%

相関性



迅速検査で有用な測定項目

※hsCRP(high sensitive CRP、高感度CRP) ※CysC(Cystatin C、シスタチンC)

HbA1c

過去1~2ヶ月間の血糖コントロール状態の指標。糖尿病治療で重要となる、血糖コントロール状態を把握するために利用されています。

CRP

炎症の有無および程度を判断する指標。細菌感染症、敗血症、リウマチ性疾患の炎症状態を把握する炎症マーカーとして利用されています。

hsCRP

低濃度領域のCRP値。CRPは血管内皮機能障害によって微増するため、狭心症や心筋梗塞の発症を示唆する炎症マーカーとして注目されています。

CysC

腎機能の指標。クレアチニンに比べ筋肉量の影響を受けにくく、糖尿病腎症の早期診断マーカーとしても注目されています。患者情報を入力することで、eGFR_{Cys}の演算も可能です。

こんなに
小さなチップ
(原寸大)

